



第8回つやまふれあいぶどうまつり 採れたてブドウを堪能

9月10日 サンヒルズ前駐車場（大田）

津山で育った採れたてブドウなどを試食・販売する、つやまふれあいぶどうまつりが行われました。市価よりも2割程度の値段で買えるのも魅力の一つで、箱詰めにしたブドウの山はあっという間になくなりました。

試食を口にした来場者は「これは甘い」「おいしい」と採れたてブドウを堪能しました。そのほかにも、焼そばなどの屋台、ピオーネのシロップ漬けを使った開発中デザートを試食会、ビンゴ大会など家族連れが楽しみました。



高野小学校稲刈り体験学習

初めてのかまで国際貢献

9月6日 高野本郷地内

高野小学校の2、5年生が、飢えに苦しむアジアやアフリカの国へ支援米を送る活動として、稲刈り作業を行いました。5月に田植えをして80センチほど、たわわに実った稲を2年生が刈り、5年生が麻ひもで束ね、稲架に掛ける作業を慣れない手つきながらも一生懸命行っていました。

保田紗也加さん（5年生）は「ひもをくくるのが難しかったけど、カンボジアの人に、おいしく食べてほしいと思います」と汗をぬぐいながら話してくれました。

第13回観月と邦楽の夕べ

中秋の名月をめながら

9月12日 津山城（鶴山公園）

鶴山を考える会が主催した「観月と邦楽の夕べ」。会場までの通路は、市内の絵手紙教室や幼稚園などが手作りした行灯の光と月の光に照らされ、幻想的な景色でした。

備中櫓を背景にした会場では、来場者がハンドベルや琴の音色に酔いしれていました。また、童謡「虫の声」などを来場者もいっしょに合唱し、風情あるひとときを過ごしました。お茶席にいた人は「今日は雲も無くて月がきれい」と話し、早い秋を感じているようでした。



史跡津山城跡表門跡発掘調査現地説明会

津山城の歴史に思いをはせて

9月10日 津山城（鶴山公園）

市文化課が表中門跡の発掘調査を行っていたところ、門の礎石や排水を行うための溝、木製の枅などの遺構が良好な状態で発見されたことから現地説明会を開催しました。

表中門は津山城内で一番大きな門であり、他の門に比べて大きい礎石を使用していたことが改めて確認されたなどの解説があり、参加者の中には、興味深げにうなずきながら手に持った表中門の復元画像と照らし合わせ、在りし日の津山城の様子を思い描いているような人もいました。

第22回道路清掃

みんなの力で道路が綺麗に

8月28日 市内幹線道路

8月の「道路ふれあい月間」にちなんだ毎年恒例の道路清掃。市内幹線道路の城西通り～わかば通り、鶴山通りなどの約16キロの道路で一斉に行われ、地元町内会の皆さんや企業・団体からのボランティアなど約1,650人が参加し、歩道や道路の雑草取りやごみ拾いを行いました。また、岡山県建設業協会の協力により、道路清掃車での清掃作業も行われました。

おかげさまで約4.5トンのごみを回収でき、道路は見違えて綺麗になりました。早朝から清掃活動に参加された皆さん、ご協力ありがとうございました。



パパとママのための写真講座

パパママかわいく撮ってね(ノノ)

8月4日 さん・さん ほか

津山男女共同参画センター「さん・さん」と津山ファミリー・サポート・センターの共催で開催した講座に、子ども連れのパパとママがカメラ持参で参加しました。講師の写真作家・杉浦慶太さんが、さん・さんで子どもの自然な表情の撮り方とカメラの機能を説明した後、受講者は商店街に出て、それぞれ我が子を撮影しました。

受講者の鳥越聖史さん（小原）は「カメラのいろいろな機能の使い方が分かりました。子どもを撮るときに役立てたいです」と話してくれました。



消防・防災展

防災意識を高めるきっかけに

8月27・28日 イオン津山

防災週間（8月30日～9月5日）に先立ち、市、美作県民局、津山圏域消防組合、自衛隊などが消防・防災展を開催しました。東日本大震災の写真パネルの展示や、防災に関するクイズコーナーなど、さまざまなコーナーを開設して、広く市民に防災意識を高めるPRをしました。

こども消防写生大会での全作品682点の展示や、レーザー消火器を使った初期消火訓練には家族連れが立ち寄り、人気を集めていました。